

「映像制作研修会in高松」を開催

- 令和8年9月11日(金)・15日(火)、四国総合通信局は、四国情報通信懇談会と協力し、**香川大学教育学部附属高松小学校**において映像制作研修会を開催し、**児童32名の参加**がありました。
- 本研修会は、四国における**映像クリエイターの育成**と、映像制作を通じた**地域の魅力発信**を目的として、全4回にわたり実施しているものです。
- 第2・3回となる今回は、事前に収集していた映像素材をもとに、映像を見やすく編集する手法やテロップ・アニメーションの追加方法を学びました。

研修概要

・研修会では、株式会社火燧の橋本氏を講師に迎え、動画編集ソフト「CapCut」でのテロップやアニメーション、BGMの付け方について説明いただきました。

・研修にあたり、1年生から6年生までの児童が混在する5～6名のグループに分かれ、事前に収集していた高松地域の映像素材（栗林公園、こども食堂、どんぐり銀行、警察関係など）の仕分け作業を行いました。

・児童たちは、高学年児童を中心に協力しながら映像素材を編集し、テロップやアニメーションの追加を行いました。違和感のない映像編集の手法を学び、分からないことがあればすぐに橋本講師に質問するなど、積極的に編集作業に取り組みました。

・次回（最終回）は、今まで編集した映像にBGMや効果音を加え、地域の魅力を発信する映像作品を完成させる予定です。



＜(株)火燧 橋本講師からの指導＞



＜研修会の様子＞

